

できる・できる・できる

申 校訓：「自主・友愛・飛躍」

令和5年10月13日

No. 36 (第164号)

長崎市立戸町中学校

文責 校長 大橋 功

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/>

秋の深まりとともに・・・

徐々に秋の深まりを感じる季節となりました。

本校では、2年前から「衣替え期間」を撤廃し、自主的に判断する衣替えを行っています。10月に入り肌寒い朝の登校時は、Aタイプの学生服やBタイプにカーディガンを羽織る生徒の姿を見かけるようになってきました。

また、部活動が終了し、完全下校の6時を過ぎるころは、まさに、“つるべ落とし”で、辺りはすっかり薄暗くなっています。視点を変えると“秋の夜長”。以前、お伝えしたように、慌ただしい日常からちょっと心に余裕をもって、趣味、読書、食、労りと言った個々に応じた様々な秋を満喫したいものです。



現時点の実力を試す！

10日(火)に、3年生の実力テストが実施されました。先週から昼休みや放課後にテスト勉強(自学)に臨む生徒たちの姿を随所に見ることができました。中には、放課後に教科担任の指導を熱心に受ける生徒もあり、下校時間まで職員室前の自学机に向かって勉強を続けていました。

3年生にとっては、間近に迫る進路決定前の大切なテストでしたから、一方ならぬ決意もあったと思います。テスト結果については、2週間後にお知らせします。

今回は、真剣にテストに臨む生徒たちの様子を写真でご紹介します。



学習評価と指導力向上とは

本校では、研究主題「学力の向上を目指した授業展開の工夫～ICT機器の効果的な活用を考えた授業改善を目指して～」のもと、下の三つの班を編成して研究推進を実施しています。

①授業改善検討班

授業改善についての取り組みや研究授業の指導案検討・めあてとまとめ・教室環境等について検討

②学力向上対策班

基礎学力の向上のための取り組みや学力調査の分析、思考力向上のための取り組みについて検討

③実態把握環境班

情報モラル向上のための取り組み、生活リズムや授業の様子についてなど様々な視点からの実態把握の調査(教員・生徒の意識等)、リモート学習などの学習支援について検討

さらに、主に文系、理系、技能系の3つに分けた教科別研修班を編成し、先生方が研究授業を実施して互いに授業を参観し合い学んでいます。



そのような校内研究の一環として、10日(火)に長崎大学教育学部附属中学校の研究主任 橋本聡先生を講師としてお招きして、「主体的に学ぶ姿に繋がる学習評価の考え方」や「指導力向上に繋げる学習評価の在り方」について研修を深めました。

「校訓追及評価」や「学校評価」でも数値として表れている「粘り強く学習に取り組む態度」や「自ら学習に取り組む態度」等は、向上させたい課題の一つです。

今回は、確実に生徒の学習状況を捉え、説明責任を果たすことのできる「妥当性」、「信頼性」、「客観性」を大切に学習評価。そして、その学習評価を活かした授業改善に焦点を当てました。後半は、教科別研修班に分かれて活発な意見交換を実施し、改善策や評価すべきポイント。わずかな教師の説明で生徒たちが主体的学ぶ授業の展開等について考えをまとめて、授業改善に繋げていくことを確認しました。



進路実現までのスケジュールを確認

12日(木)に、3年生と保護者を対象に「進路説明会」を実施しました。

これから、本格的に始まる進路決定に伴う日程や進路事務についてのお願い。さらには、入試に係る内容の確認についての説明を行いました。

受験(検)期になると、親も子も神経質になりがちですが、大切なのは、我が子を信じてあたたかく見守る姿勢です。「先生、家の子は言わんばわからん」と言う声が聞こえてきそうですが、指導は学校でしますので、ぜひ、保護者の方は、自らの体験談等を例にあげながら、お子様への励ましやサポート役に徹していただければと思います。

なお、下に是非避けてほしい3つのタブーを紹介するのでご注意ください。

★受験(検)期の3つのタブー★

- ・「兄弟姉妹や同級生と比べない！」
- ・「勉強しなさいの連呼は逆効果！」
- ・「テスト等の結果だけに目を向けない！」

すでに新聞や報道等でご承知かと思いますが、来年度(現2年生)から県立高等学校の入試選抜制度が変わります。詳しくは、改めてお伝えするとして、簡潔に言うと、受験日が2月上旬に設定され、同月中旬には合否がわかります。現行よりも約一か月程受験日が前倒しになります。

という事は、3年生が本入試選抜制度最終学年ということになります。

心の種

今回のテーマは「努力の賜物(たまもの)」です。

先日、大浦地区少年意見発表会に出場した3年生松尾 伊織くんの発表「自分は自分にできること」を全校生徒に披露してもらいました。原稿を読むのではなく、自分の言葉で伝える表現力は、他の生徒たちにとっても、大いに刺激となり、感銘を受けました。

さて、よく、あの人は「勉強が出来るね」、「走るのが速い」ピアノが…、書道が…等々、人をうらやむ声を耳にします。

しかし、よく考えてみると、生まれてすぐに上手になったのではなく、そこに至るまでの努力があったはず。私たち教師は、「将来に向けて夢や希望を抱こう」と話をします。他人をうらやむだけではなく、夢や憧れ、希望の実現に向けて、自分がやるべきことをしっかりと実践し、努力することが大切です。結果はどうであれ、人としての成長に繋がる。それが「努力の賜物」と言えるのではないのでしょうか。

各種大会の表彰伝達式より

★陸上部★

・KTN 杯長崎地区中学生陸上競技新人大会

神崎 陽菜乃さん 女子1年200m 第2位

大宮 由愛さん 女子1年80mH 第3位

★吹奏楽部★

・マーチングコンテスト九州大会 金賞(5位)



【tetoru (テトル) 完全移行のお知らせ】

9月1日から運用を開始しました連絡アプリテトル。現在、お子様の欠席や遅刻を中心に活用していただいております。これまでの日々の活用状況をみると、効果的な活用がなされていると一定の評価をしているところです。

そこで、**11月1日(水)**からは、**保護者の方に限り**、これまで安全安心メールで提供しておりました学年、全校、育友会等に係る様々な情報(添付資料含む)を**テトルに完全移行**いたします。

については、現時点で未登録の方が若干名いらっしゃいますので、まずは、**10月末までの確実な登録**をよろしくお願いいたします。<m(_)_m>

なお、**地域のみなさま**に関しましては、引き続き現行の安全安心メールでの情報提供といたします。

要注意 ガの幼虫大量発生！

正門にある掲示板横のハゼの木に「ナンキンノカワガ」の幼虫が大量発生しています。毒性はありませんが、側を通る際には、フン害(小さな黒粒)に気を付けましょう。

